

大伴小だより



富田林市立大伴小学校 令和3年4月8日(木) 4月号

子ども・保護者・地域とともに

校長 堤 周作

今年度も引き続き、大伴小学校校長を務めさせていただきます堤周作です。本校は、学校と保護者・地域の皆様が一体的に教育活動を行っている、明治38年(1905年)開校117年目の伝統校であり、その良き伝統を引き継いでいく決意です。今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、4月6日(火)に、冬の寒い時期に子どもたちと植えた玄関の満開の花々と素晴らしい陽気の中、笑顔いっぱいの新入生61名が入学しました。2~6年生の皆さんには1年生をしっかりと導いてほしいと期待しています。一方、一月前の卒業式における6年生の立派な姿を思い起こすと、小学校6年間の成長は信じられないくらい大きいと実感します。しかし、この6年間は“ず〜”と楽しい時ばかりではありません。子どもたちは時に落ち込んだり悲しんだり人を傷つけたり反抗的になったりすることもあります。ただ、私ども教育に携わる者からすればそれは当たり前であり、成長に向けた1つの節目であることが経験上わかります。お子様がそのような壁にぶつかった時、保護者の皆様と私ども教職員が同じ方向でお子様を見守り、心を込めて語りかけて支援していけば、いずれその壁を乗り越えて成長していくに違いありません。今年度も本校教職員が一丸となって、お子様に寄り添い、ともに遊び、学びを支援し、保護者の皆様と一緒にお子様の成長を喜んでいきたいと考えています。

また、世界中に猛威を振るっています新型コロナウイルス感染症について、ご心配をおかけしています。感染予防について本校では、府や市の方針に則り、中止せざるを得ない取組みと感染防止対策を施しながら実施する取組みを精査して対応しているところです。その上で、今年度も感染状況を注視しながら、「一生の思い出に残る行事や、子どもたちの学校生活に潤いをもたらす行事は、縮小や感染予防対策を施しながら実施を模索する」との方針で取り組みます。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、本日の始業式、友だちとクラスが離れたり親しい先生と別れたりして、寂しく不安なお子様もいると思います。しかし、新たな出会いがなければ人は成長しません。全てのお子様の不安解消に向けて、子どもたち一人ひとりが小さな優しさや親切を積み重ね、みんなが安心できる居心地

のいいクラスとなるよう全力を尽くしてまいります。ご家庭におかれましても、お子様が新たな気持ちで、勉強や友だちづくりにがんばるよう励ましをお願い致します。

最後になりましたが、いつも子どもたちや学校を見守り支えてくださっています、PTA役員や委員の皆様、見守り隊の皆様、おやじの会の皆様…、子どもたちの温かい笑顔が生まれる学校創りに向けて、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



【学校教育目標】

「豊かな心をもち、自ら学び考える子どもの育成」

お知らせ

1~7は細かい行事予定になりますので、配付しました大伴小だよりをご覧ください。

8. 健康観察アプリ「リーバー」について【本日別紙配付】

今年度より「デジタル健康観察アプリ(リーバー)」を導入致します。体温、体調の入力、出席、欠席、遅刻の連絡も可能となっています。